



令和6年5月8日

市政記者クラブ 様

経済局イノベーション推進部次世代産業振興課
担当：前田、加藤 電話：972-2420
(東海国立大学機構と同時発表)

「名古屋市量子産業創出寄附研究部門」開設記念講演会を開催します

近年、量子技術に対する国際的な注目が急速に高まっており、国家戦略の一つとして、我が国の総力を上げた量子技術の社会経済システムへの利活用が進められています。こうした動きのなかで、本市の寄附に基づき、令和6年6月1日より名古屋大学未来社会創造機構に「名古屋市量子産業創出寄附研究部門」を設置することとなりました。

本寄附研究部門の開設記念として、下記のとおり講演会を開催しますので、広くご周知いただきますようお願いいたします。

記

- 1 日時 令和6年5月31日（金） 午前11時から午後0時まで
- 2 会場 名古屋大学東山キャンパス 野依記念学術交流館1階
- 3 内容 「量子技術で切り拓く新たな産業創出」
名古屋大学 未来社会創造機構
量子化学イノベーション研究所長・教授 清中 茂樹 氏
- 4 申込方法 以下の URL 又は右記の二次元コードよりお申込みください。
<https://forms.gle/UQMAJeXudAk2UgtR9>
- 5 申込期限 令和6年5月25日（土）午後5時
※定員80名（先着順）
- 6 その他



本講演会の開会前に、同一会場にて寄附研究部門の設置に係る本市と東海国立大学機構との協定締結式を開催します。詳細については、後日記者発表を行いますので、取材いただける場合は、そちらをご確認ください。

（参考）寄附研究部門とは

奨学を目的とする民間企業等からの寄附金により、大学の主体性の下に教育研究の豊富化、活発化を図ることを目的に設置する研究部門

※名古屋経済記者クラブに同時提供

参加
無料

名古屋市・東海国立大学機構 名古屋大学

名古屋市量子産業創出寄附研究部門
開設記念講演会

量子技術で切り拓く 新たな産業創出

Quantum Tech

国家戦略の一つとして、我が国の総力を上げた量子技術の社会経済システムへの利活用が進められています。

東海国立大学機構 名古屋大学 未来社会創造機構は、名古屋市の寄附により、2024年6月1日に、「名古屋市量子産業創出寄附研究部門」を開設します。

本講演では、量子技術の可能性について概説するほか、名古屋大学と岐阜大学との連携による東海国立大学機構連携拠点支援事業「量子フロンティア産業創出拠点」及び「名古屋市量子産業創出寄附研究部門」における量子技術の産業応用に向けた取組みを紹介します。



東海国立大学機構 名古屋大学 未来社会創造機構
量子化学イノベーション研究所長
清中 茂樹 教授

2024年

日時

5月31日(金)

11時00分～12時00分

※10時30分より入場可能

場所

名古屋大学
野依記念学術交流館 1階

(名古屋市千種区不老町 名古屋大学東山キャンパス内)



地下鉄「名古屋大学」駅 2番出口より徒歩5分



MAKE NEW STANDARDS.
東海国立
大学機構



定員
80名
先着順受付

お申し込みはこちらから ▶
(<https://forms.gle/UQMAJeXudAk2UgtR9>)

2024年5月25日(土)17:00 締め切り

